

# 国際政治経済学科

2012

整理番号 No	科目名 Course Name	学期 Term	配当年次・単位 Student Year(s)・Credit(s)	担当教員 Professor
304	国際政治経済学演習 (斎藤純一)	通年	3年以上：4単位	斎藤 純一 政政・経演・国演

副題  
Subtitle

近現代の政治理論

授業概要  
Course Description

このゼミでは、自由、公共性、社会保障、社会統合、デモクラシーなど近現代の規範的な政治理論の主要テーマを取り上げる。今年度は、とくにハーバーマスおよびロールズ思想に焦点を当てる予定である。  
現代の政治社会を適切に理解するための言葉（概念）を獲得するとともに、これまで自明とされてきた規範や考え方を問い直す視点を身につけることがこのゼミの目標である。

授業の到達目標  
Objectives

政治理論の基本的なテキストを正確に理解し、議論を整理して考え、理由（論拠）を明確に挙げながら自分の考えを伝える力を獲得することがこのゼミの到達目標である。とくに、論文指導等、文章力を伸ばすための機会をできるだけ設けたいと考えている。

授業計画  
Course Schedule

- 第1回：ハーバーマスについてのイントロダクション
- 第2回 - 第11回：ハーバーマスの思想
- 第12回：検討と評価（レポートをめぐる議論）
- 第13回 - 第14回：検討と評価
- 第15回：まとめ
- 第16回：ロールズについてのイントロダクション
- 第17回 - 第26回：ロールズ思想
- 第27回：検討と評価（レポートをめぐる議論）
- 第28回 - 第29回：検討と評価
- 第30回：まとめ

教科書  
Textbook(s)

ハーバーマス 『事実性と妥当』およびロールズ 『正義論』  
ほか受講生と相談の上で決める。

参考文献  
Reference Book(s)

- 斎藤純一 『公共性』（岩波書店、2000年）。
- 斎藤純一 『自由』（岩波書店、2005年）。
- 斎藤純一 『政治と複数性 - 民主的な公共性にむけて』（岩波書店、2008年）。

評価方法  
Evaluation

	割合 (%) Percent (%)	評価基準 Description
試験 Examination(s)	%	
レポート Report(s)	30 %	研究内容、議論の構成力等
平常点評価 Class Participation	70 %	レジュメ、発表、議論への参加等
その他 Other	%	

備考  
Note

関連URL  
URLs for References